

第 22 号

年 6 回発行

無料

2022 年 9 月 30 日発行
発行 船橋市文化振興推進協議会
TEL 047-436-2894

BUNBUN Funabashi.

ぶ ん ぶ ん

ふ な ば し

2022
10月～
11月

博物館へ 出かけよう

市教育委員会と文化施設のイベント情報を
ひとつにまとめた WEB 版フリーペーパー！

市民文化ホール/きららホール/郷土資料館/飛ノ台史跡公園博物館
市民ギャラリー・茶華道センター/アンデルセン公園子ども美術館 ほか

WEB 版



R70
古紙パルプ配合率70%再生紙を使用

6 つの施設が毎号交替でイチオシ情報をお届けします。第 22 号（10,11 月号）の担当は飛ノ台史跡公園博物館です。詳しくは 4 ページへ！GO！

各施設からのお知らせ

「手洗い・手指消毒」「マスクの着用」「3つの密の回避」等、感染予防にご協力をお願いします。
* イベント情報は令和4年9月末時点です。新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、内容が変更となる場合があります。詳しくは各施設にお問い合わせください。



きららホール

TEL 047-423-7261

<https://www.city.funabashi.lg.jp/shisetsu/bunka/0001/0002/0001/p011078.html>

【休館日】
10/31(月)、
11/28(月)

市民演劇 2022

アンデルセン朗読劇 ～小さなものたちの旅～

【日時】11月5日(土) 19:00 開演(18:15 開場)

11月6日(日) 14:00 開演(13:15 開場)

【出演】公募による市民の皆さん

【料金】一般 1,000 円 高校生以下 500 円 ※未就学児入場不可



〈無料公演〉

ちょっとよしみちライブ(特別公演)

第10回 船橋のたからもの! 船橋の郷土芸能「高根町神明社の神楽」

【日時】10月1日(土)14:00 開演(13:30 開場)

【出演】高根町神明社神楽連

【料金】無料 【定員】先着 250 名(申込不要)



ちょっとよしみちライブ vol.211

BONE 倶楽部～華麗なる大人のトロンボーンアンサンブル～

【日時】11月17日(木)18:30 開演(18:00 開場)

【出演】箱山芳樹<テナーバストロンボーン>、山本靖之<テナーバストロンボーン>、佐藤学<テナーバストロンボーン>、喜多原和人<バストロンボーン>

【料金】無料 【定員】先着 250 名(申込不要)



市民ギャラリー

<https://www.f-bunspo.or.jp/gallery/>

開催時間等はお問合せください。

TEL 047-420-2111

10月の予定

日程	内容
9/27(火)～10/2(日)	第45回船橋市いけばな展
10/3(月)～10/9(日)	高根写真集団展 2022 彩の会水彩展
10/4(火)～10/9(日)	坪井写真クラブ創立10周年記念写真展 新洋画会千葉支部展

日程	内容
10/11(火)～10/16(日)	ふなばし美術学院 創彩遊展
10/17(月)～10/23(日)	フォト鬼写真展
10/18(火)～10/23(日)	サークル表作品展 小さな能楽の美術館・能楽を見よう



郷土資料館

TEL 047-465-9680

<https://www.city.funabashi.lg.jp/shisetsu/bunka/0001/0005/0001/p011081.html>

【休館日】
10/10を除く月曜
10/11(火)、11/4(金)、
11/24(木)

文化講演会

「東京湾岸における人と鳥のかかわり」

【日時】11月27日(日)14:00～ 【会場】薬円台公民館 講堂

【講師】平田和彦氏(千葉県立中央博物館)

船橋周辺の地史と海鳥の生息環境を絡めた解説や船橋市と他地域との比較、三番瀬など船橋市周辺で記録される海鳥についてお話をさせていただきます。

船橋アリーナ開催 吉澤野球博物館資料展示室

企画展「この人、知ってる?—野球人気を支えたパイプレーヤー」展

【会期】10月8日(土)～11月6日(日) 午前9時～午後9時

【会場】船橋市総合体育館(船橋アリーナ)内吉澤野球博物館展示室

野球人気を支えたラジオやスポーツ実況について、ラジオ放送開始当時の実物資料やアナウンサーが執筆した雑誌などを展示します。また、船橋市スポーツ総合展示企画等アドバイザーで元プロ野球選手の江藤省三氏や元NHKスポーツ実況アナウンサーの島村俊治氏からのコメントもパネルで紹介いたします。

日程	内容
10/26(水)～11/1(火)	60回記念船橋市美術展覧会「市展」前期 洋画・彫塑 第19回法典フォトクラブ写真展

日程	内容
11/14(月)～11/20(日)	西部写真クラブ第21回写真展 第40回アトリエみはな展(絵画) 第39回月影会展(絵画)
11/15(火)～11/20(日)	健伸幼稚園絵画部展示会 中央老人福祉センター陶芸クラブ第37回作品展
11/17(木)～11/20(日)	バードカービング展(野鳥の木彫作品)
11/21(月)～11/27(日)	丸山カメラクラブ写真展
11/22(火)～11/27(日)	青彩会展(水彩) 鳳美展(絵画・写真・陶芸) 第20回版画しゅうの会展 Ren 絵画展
11/28(月)～12/4(日)	全日本写真連盟船橋支部40周年記念展 第23回フォトサークルライト写真展 和田友宏水彩画展

11月の予定

日程	内容
11/3(水)～11/9(水)	第60回記念船橋市美術展覧会「市展」後期 日本画・工芸・書道
11/10(木)～11/12(土)	着物リメイク・縫(展示・販売)
11/10(木)～11/13(日)	平和のための戦争展・ちば(写真・パネル・資料) 西陣美術織 伊藤若竹展
11/12(土)～11/13(日)	Free+International School フェスティバル
11/13(日)～11/14(月)	田久保晴孝三番瀬写真展～干潟は地球の宝～



ふなばしアンデルセン公園 子ども美術館

TEL 047-457-6661

<https://www.park-funabashi.or.jp/and/kodomo/>

【休館日】
月曜(10/10除く)

企画展「影と遊びのワンダー」原倫太郎・原游

【会期】10月22日(土)～12月25日(日) 【会場】子ども美術館 展示室1・2
体験型の遊具のようなインスタレーション作品で遊ぶことができます。色や動き、音などを身体全体で体感しワンダーを見つけて楽しんでください。人が作品内に入ること、空間全体がアートになる風景を作り出します。



企画展ワークショップ『ひつつき虫ツリー』をつくろう！

【会期】11月20日(日)、12月11日(日) ①10:30～12:30 ②13:30～15:30
【会場】子ども美術館 談話室 【講師】原倫太郎・原游 【定員】各回10組
【費用】500円 【対象】幼児以上中学生以下 ※小学3年生以下は保護者同伴
【申込】10月1日(土)午前9時から電話(047-457-6661)で先着受付

原倫太郎さんと遊さんと一緒に my ひつつき虫をたくさんつくって小さな my 樹に貼り付け、オリジナルの樹をつくります。

ワッハッハがやってくる！ヤッサン一座の紙芝居

【日時】10月9日(日)、10日(祝) ①10:30～11:30 ②13:00～14:00
【場所】子ども美術館ワークショップ室前庭 ※雨天は談話室
【内容】ヤッサン一座による紙芝居の口演

紙芝居ワークショップ

「子どもの心がパツとキラッと輝く紙芝居『パッキラ紙芝居劇場』

【日時】10月9日(日)、10日(祝) 14:30～15:30 【場所】子ども美術館 談話室
【内容】だんまと一緒にミニ紙芝居作り 【定員】6組 【費用】無料
【対象】幼児以上 ※幼児は保護者同伴 【申込】当日先着順予約

人形劇

【日時】10月16日(日) 10:00～14:30
【出演】人形劇団どんぶりこ 【場所】野外劇場 ※雨天中止

アマチュア人形劇フェスティバル

【日時】10月23日(日)10:00～15:00
【出演】船橋地区アマチュア人形劇団 【会場】野外劇場 ※雨天中止

とくべつおはなし会

【時間】①12:00 ②13:00 ③14:00 【場所】童話館 お話しコーナー 【定員】各先着3組
■10月23日(日) 【内容】二十三夜の会によるおはなし
■11月27日(日) 【内容】船橋市地域文庫連絡会によるおはなし

詳細はこちら！

自然と遊ぼう「くんせいキッチン」

【日時】11月6日(日) 雨天決行 ①10:30～12:00 ②13:30～15:00
【会場】子ども美術館 スモークハウス(食のアトリエ隣)
【内容】食材を燻製し、味わう。 【定員】各8人 【費用】500円
【対象】幼児～中学生 ※小学3年生以下は保護者同伴
【申込】10月1日(土)午前9時から電話(047-457-6661)で先着受付



船橋市西図書館

<https://www.lib.city.funabashi.lg.jp/>

TEL 047-431-4385

【休館日】10/13(木)、10/31(月)
11/10(木)、11/28(月)

西図書館ギャラリー展示「江戸の旅 東海道分間絵図 あちこち富士山」

【会期】開催中～11月9日(水)
【会場】西図書館2階ギャラリー
遠近道印作 菱川師宣絵「東海道分間絵図」を展示。



飛ノ台史跡公園博物館

<https://www.city.funabashi.lg.jp/shisetsu/bunka/0001/0006/0001/p036786.html>

TEL 047-495-1325

【休館日】10/10を除く月曜
10/11(火)、11/4(金)、
11/24(木)

巡回展 千葉県令和4年度出土遺物公開事業「地中からの目覚め 柏北部東地区の遺跡展」

【会期】10月15日(土)～11月27日(日)
※10月22日(土)、10月30日(日)、11月5日(土)の3日間は無料入館日
小山台遺跡・駒形遺跡・矢船遺跡など柏北部東地区の遺跡から出土した考古資料を展示します。当館所蔵の博物館資料とともに展示することで県内における文化の共通性や船橋の独自性をお伝えします。



第9回ふなばしミュージックストリート

<https://www.funabashi-ms.net/>

「音楽のまち・ふなばし」が誇る大規模音楽イベント！

【会期】10月15日(土)11:00～17:00
10月16日(日)14:00～16:30
【会場】全5会場

1日目:天沼弁天池公園、船橋駅北口おまつり広場、東武百貨店船橋店屋上、フェイスビル連絡デッキ(ライブパフォーマンス)
2日目:市民文化創造館(弾き語り コンテスト)



Pick up !

〈縄文犬に会いにきてみませんか〉

人間と犬の関係の歴史は古く、日本では少なくとも縄文時代から人々は、犬と一緒に生活していたと考えられます。狩猟採集が中心だった縄文時代、犬は狩りの時のパートナーとして活躍していたと推定されます。



館内のジオラマ

遺跡から出土する犬の骨は全身が揃った状態であることがあり、死んだ犬は丁寧に埋葬されていたと判断されています。縄文時代も今の時代と同じように人間と犬の結びつきは強かったのではないのでしょうか。

船橋市内でも、高根木戸遺跡や藤原観音堂貝塚などから埋葬された犬の骨が出土しています。高根木戸遺跡からは、3頭の犬の骨が重なって見つかりました。そのうち1頭は老犬で、狩猟犬として役に立たなくなった後も、大切に飼われていたことが想像できます。



藤原観音堂貝塚から出土した縄文犬の骨

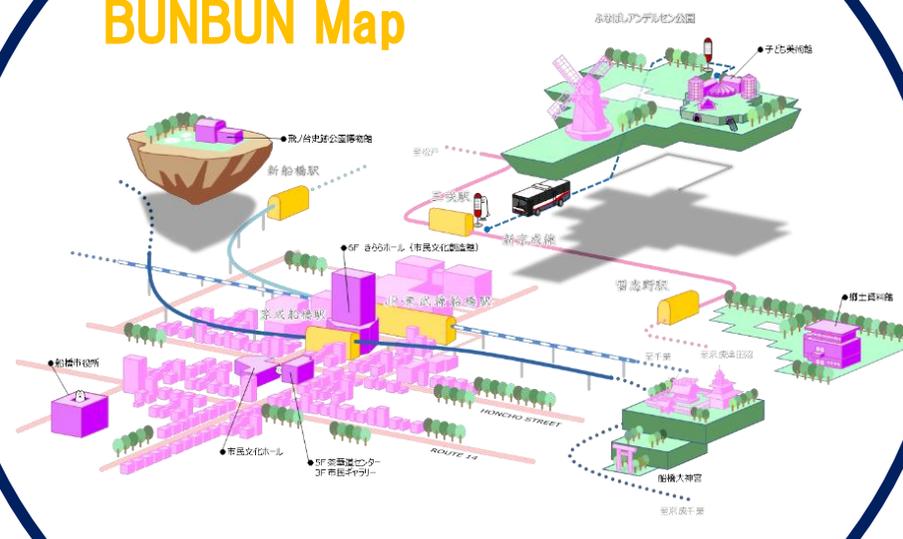
藤原観音堂貝塚からは、約4000～3000年前の犬の骨が出土しました。出土した骨をもとに復元された縄文犬を飛ノ台史跡公園博物館で展示しています。市民から名前を公募し「飛丸(とびまる)」と名付けられました。館内の縄文時代のジオラマでは、縄文人と犬と一緒に狩りをする様子を見ることができます。



復元された縄文犬

この秋、飛ノ台史跡公園博物館に縄文犬に会いにきてみませんか。

BUNBUN Map



「“BUNBUN”ってどんな意味？」

ブンブンと飛び回って蜜を集めるミツバチの様に、船橋の文化施設を巡り“楽しい”を身近に感じてもらうという思いを込めて名付けました。